

「高知県橋梁会平成 19 年度第 4 回研修会」報告

去る 2007 年 12 月 14 日（金）、高知市本町にある高知共済会館において、土木学会四国支部・高知県橋梁会主催により本年度最後となる第 4 回研修会が下記の通り実施された。参加者は 53 名であった。

研修会の後会場を別室に移し、高知県橋梁会の臨時総会が開かれた。第 3 代目会長の故・玉井佐一氏に 1 分間の黙祷を捧げてから新会長の選出に入った。高知県橋梁会第 4 代目会長には、理事会から推薦された右城猛理事が満場一致で選任された。

17 時 30 分からは研修会と同じ会場で恒例の忘年会が開催された。



高知県橋梁会理事の武内豊氏による司会



高知県橋梁会副会長の中村和弘氏による開会の挨拶



全国土壌菌工法永久緑化協会技術委員副委員長の藤井憲明氏により「土壌菌工法による永久緑化」と題し、土壌菌工法、法面緑化工法の選定基準、施工事例他の説明があった。（13:30～14:10）



前田工織(株)技術部主任の吉田浩一氏により「ジオテキスタイルを用いた新しい補強土壁工法」と題し、各種補強土壁、ジオテキスタイルを用いた垂直補強土壁（アダムウォール工法）、能登半島地震の震災復旧事例、光ファイバーセンサー機能付ジオテキスタイルの説明があった。（14:10～14:50）



積水化成品工業(株)第1事業本部建設資材事業部設計グループ主任の上山啓太氏より「EPS工法設計・施工基準書(案)の改訂」と題し、EPS工法の概要、設計・施工基準書(案)の改訂内容、EPSブロック緊結金具の品質保証に関する説明があった。(15:00~15:40)



(株)愛橋技術部の門田光弘氏より「構造物中の躯体コンクリートの強度発現の評価法」と題し、場所打ち式PC3径間連続ラーメン橋の施工報告、実構造物と模擬試験体による積算温度強度推定式に関する研究発表があった。(15:40~16:20)



四国技術事務所副所長の吉良勉氏より「新技術活用システム(NETIS)の変更点」と題し、新技術活用システムの内容、新技術活用のねらいとシステムの変更点、新技術活用状況と新システムの視点等の説明があった。(16:30~17:10)



熱心に聴講する53名の参加者



忘年会で挨拶する第4代目会長の右城猛氏。



忘年会